

地方独立行政法人愛知県美術館機構 職員募集案内（4/16 募集）

地方独立行政法人 愛知県美術館機構は、2026 年 4 月 1 日から愛知県美術館と愛知県陶磁美術館を 2 館一体的に運営しています。

2026（令和 8）年 7 月 1 日以降に採用の愛知県美術館機構で勤務する「広報担当職員（任期付）」を以下のとおり募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

1 試験の種類、試験区分、採用予定人員等

種類	項目	内容
職員	区分	広報担当
	募集人数	若干名

2 応募資格

(1) 年齢

次のいずれかに該当する人

ア 1966（昭和 42）年 4 月 2 日から 2005 年（平成 17 年）4 月 1 日までに生まれた人

イ 2005（平成 17）年 4 月 2 日以後に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人

(2) 資格・免許、業務経験等

パソコン（ワード、エクセル及びパワーポイント）操作ができること。

また、必須ではありませんが、下記の資格の取得や業務経験が望ましいです。

区分	資格・免許、業務経験等
広報担当	<ul style="list-style-type: none">・学芸員資格（博物館法（昭和 26 年法律第 285 号）第 5 条第 1 項に定める学芸員となる資格）・美術館や国際芸術祭等における、広報関連業務の経験（1 年以上）・民間企業等における広報・プロモーション分野での経験（3 年以上）

(3) その他

次のいずれかに該当する人は受験できません。

(以下はその内容です。)

ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

イ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

ウ 地方独立行政法人愛知県美術館機構又は愛知県において、懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から 2 年を経過しない人

エ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、地方公務員法（昭和 25 年法律第 261 号）第 60 条から第 63 条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた人

オ 1999（平成 11）年改正前の民法の規定による準禁治産宣告を受けている人（心身耗弱を原因とするもの以外）

3 雇用予定期間

採用日（原則として2026（令和8）年7月1日以降を予定）から2029（令和11）年3月31日（ただし、勤務成績が良好であると認められた場合は、採用した日から2031（令和13）年3月31日までの範囲で更新することがあります。この場合、期間の定めのない雇用契約（定年制度あり）への転換制度があります。）

4 給与等

- (1) 初任給（大卒の例）
約263,900円（給料及び地域手当）
- (2) 職歴などがある場合は、一定の方法により加算されることがあります。
- (3) 期末・勤勉手当、時間外勤務手当、通勤手当、住居手当、扶養手当等の諸手当がそれぞれ条件に応じて支給されます。
- (4) 原則として、雇用保険法及び地方公務員等共済組合法の被保険者となります。
- (5) 昇給制度があります。

5 休日及び休暇、勤務時間

4週8休制（土曜日、日曜日及び祝日を含む。）。休暇として年次有給休暇（15日）及び特別休暇（夏季休暇等）があります。勤務時間は、原則1日あたり7時間45分です（時間外勤務を命ずることがあります。）。

6 勤務先・業務内容等

地方独立行政法人愛知県美術館機構法人事務局、同機構が運営する愛知県美術館、または愛知県陶磁美術館のいずれかに勤務し、両美術館の認知度向上・来館者の裾野拡大に向けた広報戦略の策定、及び各種広報事務（※）の統括業務に従事していただきます。また、一般行政事務にも従事いただく場合があります。

- （※）①各種メディアへの情報発信・アプローチ
②記者発表・取材対応
③各種広報物作成（記者発表資料、チラシ・ポスター、SNS等）
④広告出稿関係業務等の広報及び広報に関する調整への対応
⑤寄付・協賛活動の拡充に向けた広報活動
⑥美術館が関係する国際芸術祭に関する広報との連携、等

7 応募方法

封筒に「2026（令和8）年度地方独立行政法人愛知県美術館機構 職員受験申込（[広報担当職員]）」と朱書きして、(1)から(3)の必要書類を地方独立行政法人愛知県美術館機構総務人事課まで送付してください。

応募の締め切りは、2026（令和8）年5月11日（月）[消印有効]とします。

その後、第一次選考（書類選考）を行います。

- (1) 市販の履歴書（氏名、生年月日、現住所、連絡先、学歴・職歴、資格・免許の記載欄及び写真の貼付欄があるものに限り。）
なお、学芸員資格を有する場合はその旨を明記すること。
- (2) 最終学歴の卒業（修了）証明書
なお、学芸員資格を有する場合はその証明書も提出すること。
- (3) 小論文
「これまでの広報関係に関する従事経験から、愛知県美術館機構が運営する愛知県美術館及び愛知県陶磁美術館の認知度向上・来館者の裾野拡大に向けて、美術館の広報業務について必要と考えていることや、自身がどのような役割を果たしていきたいか」について、1,200字程度で作成し提出すること（末尾に文字数を記載すること）。

8 日程及び試験内容

- (1) 第1次選考 書類選考
- (2) 第2次選考
 - ア 試験日程 2026（令和8）年6月3日（水）に実施予定（合格者に通知します。）
 - イ 試験会場 地方独立行政法人愛知県美術館機構 会議室（愛知芸術文化センター内）
 - ウ 試験内容 面接選考

※ 第2次選考の詳細は、第1次選考合格発表のとき、地方独立行政法人愛知県美術館機構 Web ページに掲載してお知らせします。

※ 第2次選考案内の発送は、5月下旬頃の予定です。なお、5月29日（金）頃までに届かない場合は、必ず地方独立行政法人愛知県美術館機構総務人事課にお問い合わせください。

9 合格発表日及び発表場所

区分	合格発表日	発表場所 (合格者の受験番号を掲示します。)
第1次選考	2026（令和8）年5月下旬	地方独立行政法人愛知県美術館機構 Web ページ
第2次選考	2026（令和8）年6月上旬	

[注] 1 第2次選考の合格者（補欠合格者も含む）には郵便で通知します。なお、地方独立行政法人愛知県美術館機構 Web ページでの合格発表は発表日の午前 11 時 30 分頃から確認できます。

2 可否について電話による照会には応じておりません。

10 採用の時期

採用は、原則として2026（令和8）年7月1日を予定しております（もしくはそれ以降のできるだけ早い日）。

11 その他

- (1) 提出いただいた書類等は返却いたしません。地方独立行政法人愛知県美術館機構で責任をもって廃棄します。
また、受験に際して地方独立行政法人愛知県美術館機構が収集した個人情報、職員採用試験に向けた円滑な事務の遂行のために用い、個人情報の保護に関する法律に基づき適正に管理します。
- (2) 必要に応じて、受験資格の有無及び申込書の記入内容について、証明書等で確認します。
- (3) 申込書の記入内容及び採用試験において虚偽又は不正があった場合は、採用される資格を失うことがあります。
- (4) 選考の結果、採用基準に満たない場合は採用者なしとなる場合があります。

<送付先、応募に関する問い合わせ先>

〒461-8525

名古屋市東区東桜一丁目13番2号

地方独立行政法人愛知県美術館機構総務人事課

電話：(052) 971-5511 [代表]